

令和7年度 香川県との合同防災訓練報告

1. 開催概要

令和7年度・香川県との合同防災訓練は2026年1月29日（木）香川県高松土木事務所で実施された。開催概要は表-1の通り。

表-1 令和7年度合同防災訓練

1. 開会挨拶（13:30～13:40）
香川県技術士会 加藤均会長
香川県高松土木事務所長 高橋陽一所長
2. 内容（13:40～15:30）
1) 災害時支援協定の概略説明 香川県技術士会 事務局 尾崎重浩
2) 災害時の心理を知りダイバーシティ&インクルージョンを考える～クロスロードカードを使った机上型訓練～ ・机上型訓練の説明 ・班別に訓練を実施 講師：元香川大学客員教授 岩原廣彦氏
3) 講評

表-2 参加者名簿

【香川県】

NO	氏名	職位	所属	班
1	柏野 秀彰	課長補佐	技術企画課	1
2	渡邊 英人	副主幹	技術企画課	2
3	石井 光弘	防災・監督主幹	長尾土木事務所	3
4	伴 武	技師	長尾土木事務所	4
5	古川 哲男	防災・監督主幹	高松土木事務所	5
6	三木 一利	主任	高松土木事務所	1
7	資延 宏紀	防災・監督主幹	中讃土木事務所	2
8	福本 琉綺	技師	中讃土木事務所	3
9	岡林 小霧	防災・監督主幹	西讃土木事務所	4
10	佐伯 尚也	主任	西讃土木事務所	5
11	十河 昌司	防災・監督主幹	小豆総合事務所	1
12	福家 明貴	技師	小豆総合事務所	2

【香川県技術士会】

NO	氏名	役職	所属等	班
1	安西 慎	副会長	(公財)香川県建設技術センター	3
2	網野 功輔	支援活動技術士	日本工営(株)	4
3	飯田 博司	支援活動技術士	株式会社コンサルタント	5
4	長尾 洋二	支援活動技術士	四国管制工業(株)	1
5	大川 義明	支援活動技術士	株式会社カワ工業	2
6	加藤 賢次	支援活動技術士	日本工営(株)	3
7	川邊 敏弘	支援活動技術士	株式会社GPMO	4
8	川村 文人	支援活動技術士	—	5
9	谷野宮 竜浩	技術士	田村ボーリング(株)	1
10	谷脇 準藏	支援活動技術士	五洋建設(株)	2
11	檜垣 和明	支援活動技術士	鹿島建設(株)	3
12	古川 修三	支援活動技術士	株式会社GPMO	4
13	村尾 忠弘	支援活動技術士	株式会社東洋コンサルタント	5
14	山地 孝樹	技術士	株式会社四電技術コンサルタント	1
15	山田 雄太	支援活動技術士	復建調査設計(株)	2
16	和田 賢治	支援活動技術士	株式会社長大	3
	加藤 均	会長	—	—
	岩原 廣彦	講師	元 香川大学客員教授	—
	尾崎 重浩	事務局長	株式会社四電技術コンサルタント	—
	前田 幸治	事務担当	株式会社四電技術コンサルタント	—

2. 訓練内容と結果

昨年度に引き続き、震災の教訓を生かすために作られた「クロスロード」を5班に分かれ実施。

今回の訓練タイトルとなった「災害の心理を知りダイバーシティ&インクルージョン」において
①少子高齢化に伴う人材不足 ②価値観の多様化
③グローバル化の社会背景を念頭に置いた対応が必要だとの説明があった。

設問は、耐震補強の判断・施設点検に向かう途上に要支援者からの要請に対応するのか？等多岐にわたる設問が出題された。これに対し「Yes」か「No」かのカードを置き、そのカードを選んだ理由について各班活発な意見が出されていた。

3. 研修内容や研修スタイルに関する意見・感想

1) 香川県参加者

- ・災害時の心理について深く考えることができた。
- ・グループワークで多様な意見を聞くことで学びがありました。
- ・年齢や立場によって考え方方が異なることがグループワークを通じて知ることができた。
- ・多様な意見が聞けて楽しかった。良い経験になりました。
- ・机上型訓練を通じて災害時の対応を考える良い研修でした。
- ・難しい設問に対して様々な意見を異なる立場から交換できよかったです。
- ・クロスカードの設問がもっと多いほうが楽しみながらできる。
- ・非常に良い経験になりました。ありがとうございました。

2) 香川県技術士会参加者

- ・話合いができる方式で良いと思います。
- ・南海トラフ地震に対して、あなたならどうするかの意見交換もよいのではないか。
- ・すごくためになりました。人として生きていきます。
- ・様々な意見に触れることができ、意見交換は有意義であった。



合同防災訓練状況



合同防災訓練状況



香川県技術士会 加藤会長挨拶



香川県 高橋所長挨拶



机上訓練（岩原先生による説明）



机上訓練（岩原先生による説明）



机上訓練（グループ討議）



机上訓練（グループ討議）

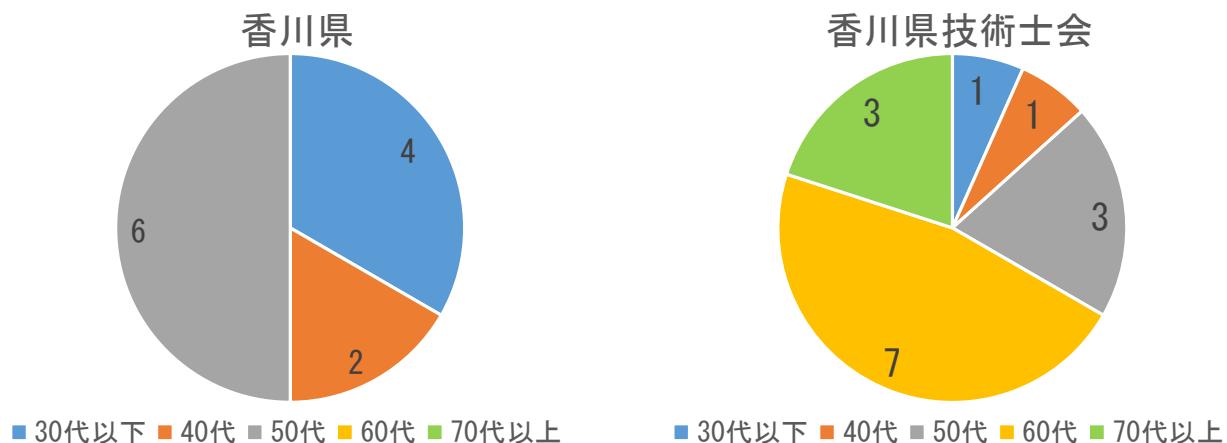
令和7年度合同防災訓練 アンケート結果

実施日時：令和8年1月29日（木曜日）13:30～15:30
実施場所：香川県高松土木事務所 1階入札室

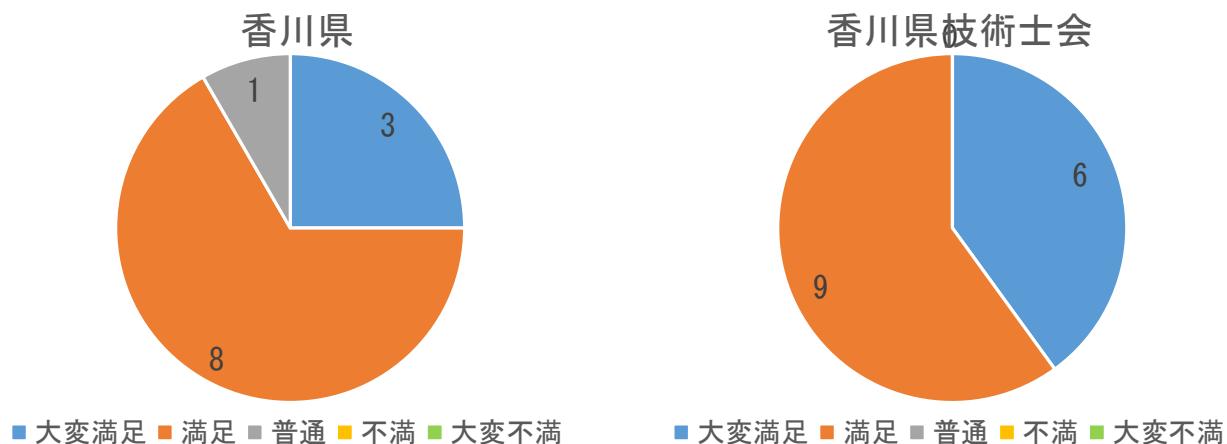
参加者： 香川県 12名
(アンケート回答数12)

香川県技術士会 16名
(アンケート回答数15)

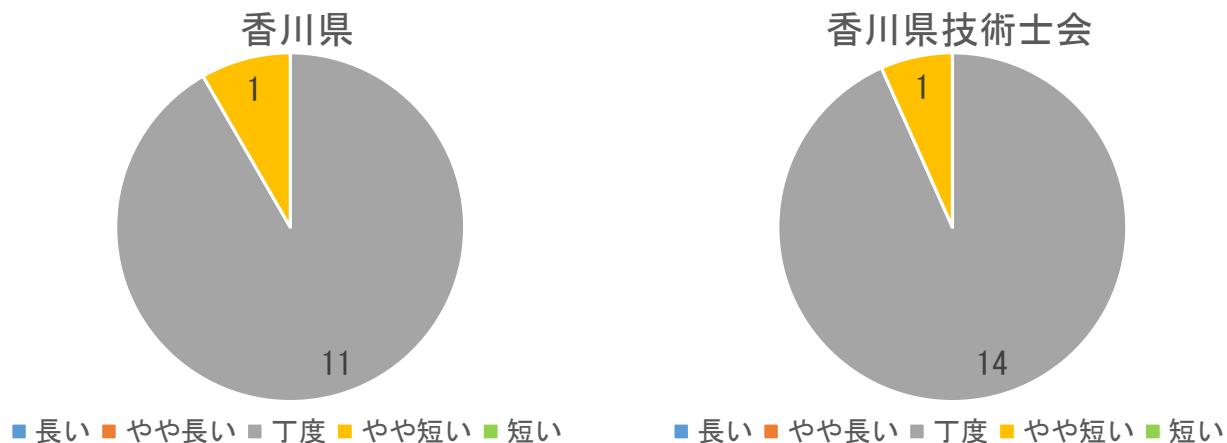
参加者の年齢



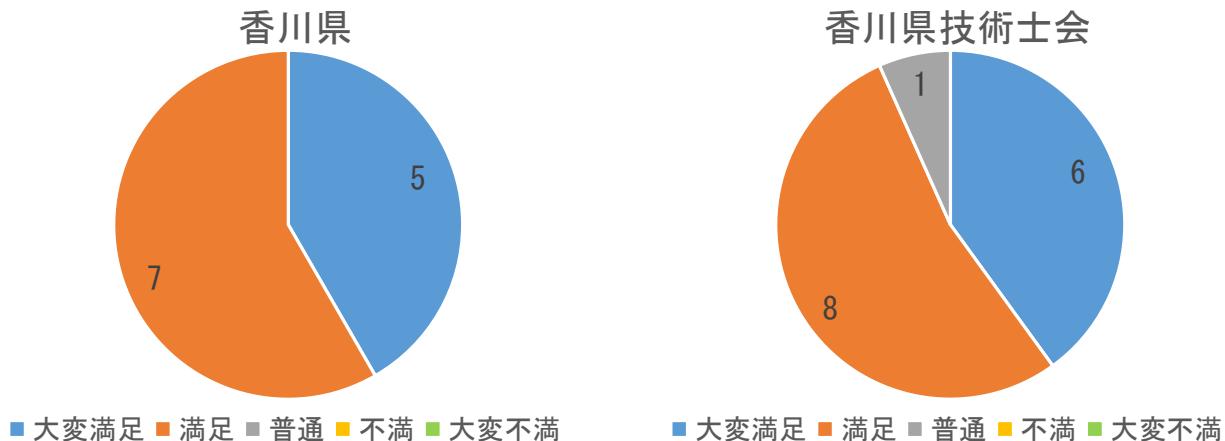
合同防災訓練の内容について



合同防災訓練の時間について



研修スタイル（机上検討・グループワーク）について



研修内容や研修スタイルに関する意見・感想

香川県参加者

- ・災害時の心理について深く考えることができた。
- ・グループワークで多様な意見を聞くことで学びがありました。
- ・年齢や立場によって考え方異なることをグループワークを通じて知ることができた。
- ・多様な意見が聞けて楽しかった。良い経験になりました。
- ・机上型訓練を通じて災害時の対応を考える良い研修でした。
- ・難しい設問に対して様々な意見を異なる立場から交換できよかったです。
- ・クロスカードの設問がもっと多いほうが楽しみながらできる。
- ・非常に良い経験になりました。ありがとうございました。

香川県技術士会参加者

- ・話合いができる方式で良いと思います。
- ・南海トラフ地震に対して、あなたならどうするかの意見交換もよいのではないか。
- ・すごくためになりました。人として生きていきます。
- ・様々な意見に触れることができ、意見交換は有意義であった。

その他、次回訓練や支援活動について意見・要望

香川県参加者

- ・今後も訓練を行い、交流を深めたらよいと思う。
- ・同じ内容で良いので、また来年も開いていただきたい。
- ・現場訓練のようなものがあれば体験してみたい。
- ・県職員の参加人数を増やしてはどうか。（+5程度）

香川県技術士会参加者

- ・次年度も面白いテーマをお願いします。
- ・災害対応になるような内容、具体的な活動になるような訓練もよいと思う。
(現場に行って点検を実施して意見交換をする等)
- ・次回も同様な形式でお願いしたい。
- ・設問に対し、AIの意見も聞いてもらいたい。
- ・他県で支援活動の実績があれば、ご説明頂ければ有難い。